



想像力…大切です！

松北だより「笑顔」第33・34号で「いじめ」について考えてきましたが、友達の気持ちや思いを想像できるということ、本当に大切だと思います。

ところで・・・昨日予定されていた第65回門司区小学校陸上記録会（6年生が出場）は、台風18号による万一の事態を想像（想定）して、残念ながら11日（火）に延期されました。実は、本年度、松ヶ江北小学校に、この陸上記録会における選手宣誓の役割の順番がまわってきていたのです。門司区内の公立小学校は18校ですので、18年に1回しかまわってこない選手宣誓ということになります。

何事にも【やる気】をもって取り組む本校の6年生。数名の子がこの選手宣誓をする代表児童候補に名乗り出てくれました。そして、陸上の練習と並行して、この選手宣誓の練習にも取り組んだのです。



その最終段階の様子を先週末、篠崎教頭先生や教務主任の中村先生たちと一緒に見させてもらい、さらに、担任の末次先生からは練習（陸上と選手宣誓）過程におけるそれぞれの頑張りの様子等も聞かせてもらって、代表児童2名を決定しました。今週の月曜日に関係の子に言い渡す予定でしたが、その月曜日の時点で既に陸上記録会延期が決まっていたので、諸々の状況等を考え、今朝、1時間目が始まる前に6年生の教室に行き、全員の前で代表児童を発表しました。関係の子はそれぞれに「悲喜交交（ひきこもも）」ながら、クラスみんなが本当に真剣な表情で、以下のような私の話をしっかりと聴いてくれました。

- ◆ 代表となった人、残念ながら今回は代表になれなかった人、その様子をじっと見つめていた人、次に別のチャンスがあったときは自分が！と考えている人、それぞれが自分とは違う立場のそれぞれの友達の思いを想像してください。
 - ◆ そして、自分のまわりの友達の様々な思いを想像しながら、仕切り直し後のこの1週間、更に全力で練習（陸上も選手宣誓も）に取り組んでください。
 - ◆ 今回の陸上記録会だけに限らず、先日から取り組み始めた「日赤豊寿園」での総合の学習など、様々なことに【やる気・本気・根気】を見せて取り組める6年生でいてください。
- と、いう訳で・・・

10月 楽しい、うれしい、さびしい、悲しい、…友達のいろんな気持ちを想像してみよう

今朝の6年生にとっては、まさにこの10月のめあてを实践するよい機会だったように思います。そして、みんなよく想像できていたように思います。想像ができれば、それを次の行動につなげていくことが大切です。

友達の気持ちを想像する以外にも、自分がこういう言動をとることによってどのようなことが起こるか、どのような事態になるかを想像する、一生懸命頑張った先にどんな喜びが待っているかを想像する、【やる気・本気・根気】を見せて頑張る続けることで、近い将来、遠い将来、どれだけ素晴らしい自分に成長できそうかを想像する、・・・想像力こそが、頑張りの源、エネルギーになるような気もします。

＜あとがき＞

以前からお知らせしていました消防“夢”コンサート、いよいよ明日です。

10月7日(金) 10:50～11:50

本校体育館にて、保護者の方はもちろん、多数の地域の皆様のご来校を、心からお待ちしております。